

# 第4回定例会

# 第4回定例会

・一般質問①

・町長行政報告

## 一般質問

4名の議員が一般質問を行いました。  
(紙面の都合上、質問と答弁は要約しています)

**【質問】**  
ここ数日あり運転などの悪質な事故があり、悲惨な状況が報道されています。すべての人々が安全な生活を送り続けることが出来るように法律だけでは解決できない世論が今はあるところで、  
**【答弁】(町長)**  
公用車にドライブレコーダーを設置することで、職員の安全運転意識及び運転マナーの向上、事故発生時ににおける責任の明確化及び迅速な処理の対応が出来ることやその他走行中に偶然発生したトラブルなども記録できると思  
います。  
また、交通安全はもとより事件、事故が発生した時、本町のように防犯カメラが少な

い地域では、特に動く防犯カメラとして町の防犯対策の役割も担えると思いますが、考えを伺います。  
**【答弁】(町長)**  
ドライブレコーダーには機能により様々な種類があり、搭載することにより運転者の安全意識の向上が期待できるとされ、さらに事故が起きた時には映像は交通事故の客観的な証拠としては有効とされており、概ね価格は1万円から3万円程度と理解しています。  
また、防犯対策としての役割を担うとありますが、犯罪捜査に関しては有効と思われるが、犯罪の抑止効果は期待できないと考えています。  
本町の公用車の搭載状況

は、ふれあいバス12台と建設タンク4台、グレーダー1台に搭載していますが、一般車は搭載しておらず、今は搭載する考えは持っていません。  
職員には今後も交通安全マナーの徹底について指導を行ってまいります。  
**【質問】**  
近隣町村は未だに搭載はしていませんが、道内では砂川市が順次設置していくと聞いています。  
本町においても今後入れ替える公用車に搭載することは考えていないのでしょうか。  
**【答弁】(町長)**  
ドライブレコーダーは簡単に搭載できるので、検討の中に入っていますが、公用車の整備の関係では9月の胆振東部地震の際に、広報車両のスピーカーの音声が聞き取りにくいということもありました

ので、これらの意見を参考にしながら今後の対策を考えていきます。  
**【質問】**  
滝上高校もまもなく閉校になりますが、現在佐呂間高校では地元からの進学率が7割を切り、今後1クラスが20名を切ってしまうと閉校の対象になることも考えられます。共働きの親御さんも多く、給食を希望している家庭もあることから、給食の再度検討は行わないのか、またアンケートなどを取る考えはないのか伺います。  
**【答弁】(町長)**  
町で行っている町PTA連合会教育懇談会でも高校に対する給食の要望はありませんが、義務教育ではありませんので、導入に関しては再度検討するにしても、時間をいただきたいと考えています。  
アンケートについては当然考えていないこともお伝えさせていただきます。

### 公用車のドライブレコーダー設置について



三田真美 議員

**公用車にドライブレコーダーを設置し 職員の安全運転意識向上を**  
町長…一般車両への設置は考えていない  
交通安全マナーの徹底を指導する

**佐呂間高校の給食について**  
滝上高校もまもなく閉校になります。現在佐呂間高校では地元からの進学率が7割を切り、今後1クラスが20名を切ってしまうと閉校の対象になることも考えられます。共働きの親御さんも多く、給食を希望している家庭もあることから、給食の再度検討は行わないのか、またアンケートなどを取る考えはないのか伺います。

### 町長行政報告

(要旨)

■農業について  
今年の春は雪解けが早く、蒔きつけも順調に進み、生育は平年並みに推移しましたが、成長期の不安定な気温や長雨、日照不足などにより農作物全般に大きな影響を受けた年となりました。  
農作物の販売額全体としては、当初計画に対し実績では14・6%減の12億4200万円程度となる見込みであります。  
酪農畜産の販売額では、乳価の引き上げや個体販売全体が堅調に推移したことから、当初計画に対し実績では1・5%減の8億7300万円程度となる見込みであります。  
農業販売額全体では、天候不順にもかかわらず、当初計画に対し実績では3・4%減の93億1500万円程度となる見込みと報告を受けています。

■漁業について  
外海ホタテ漁業は7500トンの水揚げを見込み、販売価格については国内全体の水揚げ量の減少により平均単価137円で取引されて販売は順調です。  
養殖ホタテ漁業の生産量は1760トン、キロ単価は520円の見込みであります。  
さけ定置網漁は漁獲量は478トンと昨年並みですが、小型漁であったことから、単価は3割程度下がり、漁獲金額で3億500万円と対前年比66%の水揚げ額となりました。  
本年の佐呂間漁業協同組合の総水揚げ額は、昨年対比98%の31億円が見込まれることとあります。

■林業について  
町有林については、造林事業・下刈り事業など46箇所が完了し、現在、素材生産事業1箇所と除間伐事業2箇所を実施中、今後も除間伐事業を4箇所行つ予定です。

■公共事業の執行状況について  
本年度の工事と委託事業は、事業件数46件、事業費総額5億200万円の事業が発注され、完了しています。  
道管畑地帯総合整備事業(若佐地区及びサロマ東部地区)は計画どおり進められ、道管草地整備事業(オホーツク佐呂間地区)は、本年度完了となりました。

■商工業について  
町内の消費拡大のためのプレミアム付きふるさと商品券は、冬の販売が11月25日に行われ、即日完売となっております。  
商工業活性化補助金については3件、住宅建設事業補助金は新築3件、増改築20件、トヨタタイヤ販売促進事業については第2四半期まで249本の販売となっております。

■森林組合  
民有林についても森林組合が補助制度を活用しながら造林事業・下刈り事業など263箇所を実施してまいります。

## 第1回定例会は3月に開催されます!!

日程の詳細は、町広報3月号の折込みチラシをご覧ください。



# 第4回定例会

・一般質問②



高橋紀久 議員

## 学校・教育における諸課題について

未来を担う子供たちの目線から見た学校・教育におけるさまざまな課題が散見されると感じ、以下に質問します。

【質問】  
小中学生の通学時のかばんなどの重さが子供たちの負担になっていると聞きます。

文科省が教科書などを学校に置いて帰る「置き勉」を認めるよう全国の教育委員会に通知したとのことですが、このことが根本的な解決となっていないのではと感じ、通学時のかばんなどの重さに対する考えを伺います。

【答弁】（教育長）  
教科書が大判化し、学習内容・総ページ数も増え、教科書を軽くする工夫は限界にきている中、文科省や道教委か

小中学生の通学かばんの重さ対策  
どのような考えを持っているか  
教育長…文科省から目安が示されれば  
必要に応じて各学校で検討する

【質問】  
授業の時間割の工夫によって持ち物を減らすなどの考えを伺います。

【答弁】（教育長）  
小中学校で習う分は学習指導要領の中でこの月数には何をすると決まっております、各学校が時間割を毎週決めて、その進度に応じる学習過程があるので、対応は難しいです。

【質問】  
これから授業数も増える中、土曜授業に對しての考えを伺います。

【答弁】（教育長）  
過去に土曜授業実施について保護者にアンケートをとった結果、土・日曜日に少年団活動等があり、なかなか実施には移せないだろうということに至り、今は教職員の働き方改革もあり、土曜授業は難しいと考えています。

【質問】  
通学の時間を有効に活用できるよう、ICT環境を整備するなど、これからの時代に対応するふれあいバスの整備に對しての考えを伺います。

【答弁】（教育長）  
ふれあいバスは普通の乗り合いバスとして使用する前提に、市民の利便性を目的として整備されたもので、ICTなどの整備は現時点では考えていません。

【質問】  
子供の数も減少していくことが予想されますが、3つの小学校の今後の方向性についてどのような考えが伺えます。

【答弁】（教育長）  
育った地域において教育条件に著しい格差があってはならず、義務教育の機会均等とその教育水準の維持向上に努めています。

# 第4回定例会

・一般質問③



但木早苗 議員

## 胆振東部地震をうけて本町における災害時の今後の対策について

胆振東部地震から3カ月が経ちましたが、災害が起こる度に様々な課題も浮き彫りになっており、あらゆる問題を想定した対策が求められると考えます。

【質問】  
そこで町の災害時の対策について改善点や新たな対策があるのかお伺いします。

【答弁】（町長）  
地域にある避難所への発電機の設置について伺います。

【答弁】（副町長）  
若佐・浜佐呂間コミセンに各1台、役場防災倉庫に12台備蓄しています。

【答弁】（副町長）  
公民館等避難所と指定している所への設置は、燃料の劣化等も考えると今のところ考えていません。

## 地域にある避難所への発電機の設置状況は

町長…若佐・浜佐呂間コミセンに各1台  
副町長…公民館等への設置は考えていない

【質問】  
防災訓練の徹底について伺います。

【答弁】（町長）  
防災意識の高揚や防災訓練等自発的な参加や伝承は重要ですし、自らの身の安全は自ら守るという基本に立ち、平時からの取り組みが重要と考えています。

【質問】  
今後避難訓練の必要性、重要性から実施に向けて協力を自治会に要請したいと考えているところです。

【答弁】（町長）  
第1次産業、医療・介護事業者等々関係機関との災害時に向けた協議の必要性について伺います。

【答弁】（町長）  
議会の方へ報告はしていま

## 保育所入所認定基準の見直しについて

【質問】  
現在保育所に入所する要件は10項目あります。

【答弁】（町長）  
第2子以降の妊娠・出産のため仕事をやめた時、第1子の年齢が3歳未満児の場合退所しなければなりません。出産前後の母親にとっても子供にとっても大きな環境の変化となります。

【質問】  
家族の形も大きく変わり、また少子化時代の今、保育所での遊びや異年齢集団での生活が子供の発達にとって大切なことと思えます。

【答弁】（町長）  
3歳未満児の継続入所を希望する保護者がいる場合、それに対応する見直しが必要かを伺います。

【答弁】（町長）  
入所要件は法律に基づき内閣府が定めたもので、同一基準を認定要件とすることで地方交付税に算定されますので、入所基準の見直しは今のところ考えておりません。

# 第2回臨時会

第2回臨時会が11月30日開催され、議案7件、承認2件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

・審議した議案

# 第4回定例会

・一般質問④



小松正義 議員

## 来年度予算と施策について

【質問】平成31年度の一般会計並びに特別会計の予算概要及び施策計画について伺います。

【答弁】(町長)

第4期総合計画に定めた将来像の実現を目指すとともに、5力年の後期実施計画と地方創生戦略に掲げた重点プロジェクトの実行に努め、限られた財源で各種施策に取り組みむとともに、成果を検証し継続してまいります。

【質問】平成31年度の一般会計の総額は51億円から52億円程度の見込みで、特別会計は6特別会計の合計が24億円程度になると見込んでおり、当初予算の総額は75億円から76億円程度と予想しています。

【質問】平成31年度の主体となる施策について伺います。

【答弁】(町長)平成31年度の主要事業は現状の施設延命を図る継続事業で、一つは町の水道体制の構築、さらに遠軽地区広域組合のマテリアル施設の建設を進めてまいります。

【質問】消費税増税に伴う商店の機器導入に、支援を行うのか伺います。

【答弁】(町長)

消費税の改定に伴いレジシステム等の改修が必要と思われる。国の支援策として、税率の改正及び軽減税率に対応するレジシステム等の入れ替えを行う場合、補助率3分の2、補助上限20万円を交付する制度もあり、関係団体と連携し、

## 介護職員の雇用対策として町独自の考えはあるか

町長：介護職員の確保のため公設民営化など来年3月までに判断

支援策の周知・相談対応等制度改正のスムーズな対応を進めてまいります。

【質問】消費税増税への支援策としてカード利用によるポイント還元が話題になっていますが、

## 老人福祉施設等の介護職員雇用状況及び今後の対策について(日30年3月一般質問以後)

【質問】平成30年3月に伺いましたが、老人福祉施設等の介護職員の雇用及び今後の対応という事で再度、現在の状況について伺います。

【答弁】(町長)

特養は平成31年4月から介護職員18名、看護士3名など合わせて、25名体制で運営したいと考えています。

【質問】介護職員に対するアンケート調査や、雇用対策の町独自の考えがあるか伺います。

【答弁】(町長)

平成30年3月に伺いましたが、老人福祉施設等の介護職員の雇用及び今後の対応という事で再度、現在の状況について伺います。

【答弁】(町長)これが決定になれば商店街の振興も大きく左右されることは否めない事実ですので、町を挙げて今後の対応をしてまいります。

【答弁】(町長)

園長を中心に月1回全体ミーティングを行っており、アンケートは必要ありません。今後とも介護職員を確保し、安定した運営を維持するためには、社会福祉法人等に公設民営など運営を担っていただくのが有効と考えており、経営委員となるか、指定管理制度に基づく委託となるか、今後検討し、来年3月までに法人の募集、働きかけを判断しなければならぬと考えています。

## 第2回臨時会 11月30日

### 審議した議案

#### 予算

【主な歳入】平成30年度一般会計補正予算(第8号)

368万円が追加され予算額が50億7462万円になりました。

【主な歳入】

・普通交付税 3000万円

【主な歳出】

・職員手当(教育費一般職) 219万円

【主な歳入】平成30年度簡易水道特別会計補正予算(第1号)

1万円が追加され予算額が3億2896万円になりました。

【主な歳入】

・平成30年度介護保険特別会計補正予算(第3号)

38万円が追加され予算額が5億4061万円になりました。

【主な歳入】

・前年度繰越金 206万円

【主な歳出】

・代替人夫賃等 132万円

【主な歳入】町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

特別職の給料額及び旅費額並びにその支給条例の一部改正

【主な歳入】前年度繰越金 38万円

【主な歳出】職員手当等(一般職) 38万円

【主な歳入】平成30年度介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)

206万円が追加され予算額が2億3177万円になりました。

【主な歳入】

・前年度繰越金 206万円

【主な歳出】

・代替人夫賃等 132万円

【主な歳入】町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

特別職の給料額及び旅費額並びにその支給条例の一部改正

額が50億7093万円になりました。

【主な歳入】

・普通交付税 300万円

【主な歳出】

・災害対策に要する経費 321万円

【主な歳入】

・平成30年度一般会計補正予算(第7号)の専決処分について承認しました。

321万円が追加され予算額が50億7093万円になりました。

【主な歳入】

・普通交付税 300万円

【主な歳出】

・災害対策に要する経費 321万円

【主な歳入】

・平成30年度一般会計補正予算(第7号)の専決処分について承認しました。

321万円が追加され予算額が50億7093万円になりました。

## その他

■専決処分の承認  
平成30年度一般会計補正予算(第7号)の専決処分について承認しました。

321万円が追加され予算額が50億7093万円になりました。

【主な歳入】

・普通交付税 300万円

【主な歳出】

・災害対策に要する経費 321万円

【主な歳入】

・平成30年度一般会計補正予算(第7号)の専決処分について承認しました。

321万円が追加され予算額が50億7093万円になりました。

【主な歳入】

・普通交付税 300万円

【主な歳出】

・災害対策に要する経費 321万円

【主な歳入】

・平成30年度一般会計補正予算(第7号)の専決処分について承認しました。

321万円が追加され予算額が50億7093万円になりました。

## 町長行政報告(要旨)

■第5期総合計画策定審議会を設置  
10月16日に28名の委員の方に委嘱状を交付させていただきました。会長に高橋俊道氏、副会長に渡部修一氏が選任されました。

これから約2年間にわたる審議のもと答申内容をまとめていただきます。

■胆振東部地震被災地支援のための職員派遣  
北海道を通じ被災地への短期職員派遣の要請があり、11月5日から9日までの5日間、かわ町へ4名の職員を派遣いたしました。

■和解及び損害賠償の額の決定について  
ふれあいバス乗車中の事故により負傷された方への損害賠償の額が、次の通り決定になりました。

・損害賠償の額 56万6697円